

2ページ

哀

深くてしみじみとした感動や情趣。素敵なものなどに出会ったとき、うまく言葉にできないが心が動かされたと思う気持ち。

慰

- 【慕】 小：したごころ
- 【悟】 卍：りっしんべん

詠

- 【詠む】『古今和歌集』に詠まれた名所。
- 【読む】大きな声で教科書を読む。

3ページ

悦

鋭、闊、税、説、脱 など

炎

- ある金属を火の中に入れたとき、炎がそれぞれ特定の色になる反応。
- 金属の分析や花火の炎の着色など。

4ページ

欧

- 【希】ギリシャ
- 【西】スペイン
- 【洪】ハンガリー
- 【葡】ポルトガル
- 【蘭】オランダ

殴

有名作家が書き殴った原稿を清書する。

5ページ

乙

甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸

卸

- 【卸売業】生産者などから仕入れた商品を小売店に販売する事業。
- 【小売業】商品を消費者に販売する事業。

穏

He always talks calmly.

6ページ

佳

- 文学作品・芸術作品などで出来栄えのいい作品のこと。
- 入選した作品に次ぐ優れた作品のこと。

架

- 【開架】利用者が直接書架から本を取り出すことができる方式。
- 【閉架】利用者が読みたい本を受付に請求して書庫から取り出してもらう方式。

華

ドライアイス、樟脳

7ページ

嫁

自分の失敗の責任を妹に転嫁する。

怪

- 小泉八雲
- 耳なし芳一の話、雪女

8ページ

悔

He lived a life without regret.

塊

- 【ひょう】直径が5 mm以上のもの。
- 【あられ】直径が5 mm未満のもの。

慨

久しぶりにふるさとに帰り、懐かしい風景を見て感慨無量だ。

9ページ

概

計算する際に、求める位未満の端数を0にすること。

郭

- 姫路城 など
- 白漆喰を塗った真っ白な壁をもち、「白鷺城」とも呼ばれる。日本に現存する最大の天守閣をもつ。 など

隔

- アパルトヘイト
- ネルソン・マンデラ、デクラーク など

穫

野菜や果物などの収穫時期を早めるために、温室などで栽培すること。

掛

「ふる」が「降る」と「経る」の、「ながめ」が「長雨」と「眺め」の掛詞になっている。

滑

- **[綱を引く力]** 25N (5kg × 5m)
- **[綱を引く距離]** 10m (5m × 2)

肝

- 胆汁をつくり脂肪の分解を助ける。
- 有害な物質を無害な物質に変える。
- 養分を別の物質に変えたり、蓄えたりする。

冠

- **[冠]** 成人式など、子供の成長にともなう諸儀礼のこと。もとは元服の際の「加冠」のこと。
- **[祭]** 法事やお盆など、先祖の霊をまつこと。

勘

足利義満が明との国交を回復した後、倭寇と区別するための勘合符を用いて明と行った貿易。

貫

32,266.7貫

換

人の呼吸によって、空気中の二酸化炭素濃度が上昇したり、感染症のウイルス量が増加したりするのを防ぐため。

敢

難しいことであっても、無理に。

緩

- **[Andante]** ゆっくり歩くような速さで。
- **[Ritardando]** だんだん遅く。

企

製造業の場合、資本金3億円以下または従業員300人以下の企業。

忌

縁起をかついで、使うのを避けることば。また、そのかわりに使うことば。「**[葦]**」を「よし」、「**[梨]**」を「ありの実」などと言うこと。

軌

その軌道上を飛行する人工衛星の周期が地球の自転周期と一致し、地上からは見かけ上、人工衛星が空に静止しているように見える軌道。

既

- **[既成]** 既成の事実として認める。
- **[既製]** 既製の洋服を買う。

棄

- 原子力施設などで発生する、放射性物質を含むごみ。
- 危険な放射能を長期間に渡って出し続け、安全に廃棄することが難しい。

欺

- 擬態
- からだを木の茎や枝に似せて、鳥などの外敵の目を欺く。卵も植物の種子のような形をしている。

犠

Many people became victims of this war.

菊

花芽ができる前の時期に人工的に日照時間を長くすることで、夏や秋に咲く品種の開花時期を遅らせ、需要が多い正月から春の彼岸に出荷できるようにする。

吉

何かをしようという気持ちになったら、すぐに始めるのがよいということ。

喫

- 他人の吸ったタバコの煙を周囲の人が吸わされること。
- 喫煙者が吸う煙よりも有害物質が多く含まれ、人の健康に悪影響を及ぼす。

虚

彼は虚勢を張っていつも大きな声を出している。

峡

- 地中海と紅海
- 1869年

脅

家具の転倒防止、避難場所・避難経路の確認、非常用持出袋・救助用具・防災備蓄品の準備 など

凝

- 【凝固】液体または気体が固体に変わる現象。
- 【融解】固体が液体に変わる現象。
- 【気化】液体が気体になる現象。

20ページ

斤

- 【上の単位】貫、0.16貫
- 【下の単位】匁、160匁

緊

I was nervous and couldn't speak properly.

愚

愚見、愚才、愚生

21ページ

偶

土偶は祭祀などで呪術的な用途として使用。埴輪は死者の霊に対してのささげ物として古墳に並べられた。

遇

来年は皆既日食を自宅で見るができる千載一遇のチャンスなのだ。

22ページ

契

8日～20日以内ならば申し込みを撤回し、契約を解除できる制度。

啓

- 【時期】3月6日ごろ。
- 【意味】冬ごもりの虫が地中からはい出るところ。

掲

- 【方法】旗ざおの先から3分の1ほど下げて掲げる。
- 【意味】弔意を表すため。

23ページ

携

使う場所や時間を考えマナーを守る。誰かを傷つけたり、うそをつくような投稿はしない。知らない人に個人情報公開しない。ゲームの有料アイテムなどを自分だけの判断で購入しない。など

鶏

大きな団体で人の下についているよりも、小さな団体でも長になるほうがよい。

24ページ

鯨

- ハクジラ：マッコウクジラ、ツチクジラ など
- ヒゲクジラ：シロナガスクジラ、ミンククジラ、ザトウクジラ など

儉

江戸幕府や大名により出された、財政緊縮や身分に応じた節儉を目的として、衣食住全般にわたる儉約を奨励した法令。

賢

姫、堅、腎、蔵、監、緊、豎、覧、臥、臨 など

25ページ

孤

一人暮らしの人が、病気などで誰にも気づかれずに急死したり、重い病気になっても助けを呼ばずに死亡したりし、しばらくたってから発見されること。

弧

$$\frac{8}{9}\pi\text{cm} \left(\frac{2 \times 4 \times \pi \times 40}{360} \right)$$

26ページ

雇

職場における男女の差別を禁止し、募集、採用、昇進、退職、解雇などの面で男女とも平等に扱うことを定めた法律。

顧

- 【顧みる】危険も顧みず冬山に登る。
- 【省みる】元旦に我が身を省みる。

27ページ

悟

- キリスト教、イエス
- イスラム教、ムハンマド

孔

- 光合成に必要な二酸化炭素を取り入れる。
- 酸素と水蒸気を大気中に放出する。

巧

- 出来がよくて遅いよりは、出来は悪くても速いほうがよい。
- 急がば回れ

29ページ

- 【日食】地球から見て、太陽が月のうしろに隠される現象。太陽・月・地球の順に一直線に並び新月のときに起こる。皆既日食は、月が太陽を



完全に隠し、あたりが夜のように真っ暗になる現象。(84字)

- 【月食】月が地球の影に入って、反射する太陽の光が遮られ、欠けて見える現象。太陽・地球・月の順に一直線に並ぶ満月のときに起こる。皆既月食は、月が完全に地球の影に入り込み、赤黒く見える現象。(89字)

28ページ

漆器・輪島塗

石川県能登半島の輪島市で生産されている漆器。地元産のアテ（ヒノキアスナロ）やケヤキを木地に使い、地の粉と呼ばれる土を塗ってから漆を塗り重ねた丈夫な漆器。沈金や蒔絵を用いた芸術的な製品も知られている。(99字)

30ページ

甲

甲斐（山梨県）、武蔵（埼玉県）、信濃（長野県）

坑

海底にある石炭を採掘していた小さな島で、防波堤に囲まれ高層鉄筋コンクリートが立ち並ぶ外観が、軍艦のようだということから。

31ページ

郊

大都市の近郊で行われる農業。販売する市場が近いため、鮮度が求められる生鮮野菜、果物、鶏卵などが生産される。

控

保険料や高額な医療費支払い、被災時の支出など、個人的事情に合わせ、納税者に不公平が起こらないようにするため。

慌

目の前で起こった交通事故に慌てふためく。

32ページ

硬

硬水は軟水に比べて、カルシウムやマグネシウムなどのミネラル分を多く含んでいる。

絞

大切な会合に遅れ、先生にこっそり油を絞られた。

綱

大政奉還、議会政治の導入、人材の登用、不平等条約の改定、憲法の制定、海軍の拡張、御親兵の組織、金銀物価の交換レートの変更

33ページ

克

He has overcome many obstacles.

獄

大老の井伊直弼が尊王攘夷運動を取り締まった弾圧事件。幕府に反対した大名や武士、公家が処罰された。

34ページ

恨

- 【上の句】逢ふことの 絶えてしなくは なかなか
- 【作者】中納言朝忠

紺

青、群青、紺青、空色、水色、藍、紺碧、瑠璃色、マリンプルー、インディゴ、コバルトブルー、ラピスラズリなど

魂

どんなに小さく弱いものでも、それなりに考えや意地があるから、軽く扱ってはいけないということ。

35ページ

墾

- 743年
- 条件付きで土地の私有を認めたものであり、荘園制成立のきっかけとなった。

債

国や地方公共団体が、財政不足を補うために発行する債券。国が発行するものを国債、地方公共団体が発行するものを地方債という。

36ページ

削

- 木材の部分寸法通りに仕上げる。
- 表面や切断面をなめらかにする。

搾

- 【搾る】レモンを搾った汁をエビフライにかける。
- 【絞る】知恵を絞ったプランを提出する。

錯

- 【錯角】 $\angle b$
- 【同位角】 $\angle f$

37ページ

撮

Could you take my picture?

暫

本予算が会計年度の開始までに成立しない場合、その成立までの空白期間をつなぐため暫定的に実行される予算。

社

社会全体に共通する利益や幸福のこと。一人ひとりの国民の権利の一部が制限され、基本的人権との調和が問題となることがある。

施

無縁仏や餓鬼（地獄に落ちて飢えに苦しむ亡者）に食物を供えてとむらう行事。

諮

- [諮問] 審議会が大臣の諮問に答える。
- [試問] 編入試験で口頭試問を受ける。

侍

身分の高い人や敬うべき人のそばに控えてお仕えする。

慈

- [慈照寺銀閣] 足利義政
- [鹿苑寺金閣] 足利義満

疾

疝、疫、疔、疵、症、疹、疸、疼、痲、病、疱、痲、痕、痔、瘰、瘦、痛、痘、痢、痲、痰、痲、痺、癆、瘡、癩、瘤、癩、癌、療、癖、癒、癩、癩 など

湿

- 乾球の示す温度（示度）を見る。
- 湿球の示す温度を見る。
- 乾球と湿球の温度差から、湿度表で湿度を読み取る。

赦

今度遅刻してきたら、もう容赦しないぞ。

殊

校舎の改築工事が、殊の外早く終わった。

寿

喜びや祝いの言葉を述べる。

遵

- 自説や古い習慣などを、かたく守って変えないこと。
- 先代からの教えを墨守する企業に未来はない。

如

人から百回聞くことは、自分で一回見ることに及ばない。（人から何回も聞くより、一回自分で見たほうがよくわかる）

徐

朝日がさして、昨夜積もった雪が徐々に溶け出した。

匠

工業上利用できる新規の意匠（デザイン）を、独占的・排他的に使用できる権利。

昇

- [昇る] ダンスの発表会で金賞を取り天にも昇る心地だ。
- [登る] 夏になったら家族と富士山に登る。

掌

- 屋根が急勾配で、人が合掌したときの両手のような形になっていることから。
- 豪雪による雪下ろしの作業軽減や、水はけを考慮したもの。

焦

- 凸レンズなどによって、光が集中する点。
- この点に置いた紙などが焦げることから。

衝

- 術：芸術、手術、戦術
- 衛：衛生、衛星、守衛

鐘

種まく人、落ち穂拾い、羊飼いの少女

冗

He is always joking.

嬢

- [他の人の嬢] お宅のお嬢さんは何歳ですか。
- [若い女性] さっき店に来たのはお嬢さん2人でした。

讓

- ロシア、ドイツ、フランス
- 三国干渉

囑

- 頼んでまかせる。望みをかける。
- 若い研究者たちに将来を囑する。

辱

昨年惜敗したチームに大勝し、みごとに雪辱を果たした。

伸

- [伸びる] 中学3年生になって学力が伸びる。
- [延びる] 終了時間が予定より延びる。

辛

孫文らが中心となって清朝を倒し、中華民国を樹立した革命。

審

慎重で公正な裁判を行って裁判の誤りを防ぎ、人権を守るため。

炊

吹、次、欧、欣、欲、款、欺、欽、歌、歡、歎 など

粹

日本の科学技術の粋を集めた新幹線技術。

衰

おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。

穂

稲の穂は実が入ると重たくなって垂れ下がるように、人間も学問や徳が深まると、かえって他人に謙虚になるということ。

随

明け方のだんだん白くなっていく山ざわが、少し明るくなって、紫がかった雲が細くたなびいているのがよい。

髓

熱いものに手を触れたとき、瞬間的に手を離す。

瀬

- [下の句] われても末に 逢はむとぞ思ふ
- [作者] 崇徳院

牲

We must win the day at any price.

婿

- [花婿] groom
- [花嫁] bride
- [結婚式] wedding ceremony
- [結婚披露宴] wedding reception

請

選挙権を持つ住民の3分の1以上の署名を集め、住民投票を行い、過半数の賛成があれば議会は解散する。

斥

根強い人種差別に加え、日本人は勤勉で低賃金でもよく働き、白人労働者が仕事を失ったため。

惜

- [下の句] 長くもがなと 思ひけるかな
- [作者] 藤原義孝

籍

- 1869年
- 全国の藩主が土地（版）と人民（籍）を朝廷に返還したこと。

摂

藤原氏が、天皇が幼いときは摂政として、成長後も関白として政治の実権を握ったこと。

潜

病原体が体に入ってから、高熱などの初期症状があらわれるまでの期間。

繕

This chair needs to be repaired.

阻

- [阻害] 子供の成長を阻害する危険な食品添加物。
- [疎外] 外国人だからといって疎外してはいけない。

措

- [措く] 君を措いて他に適任者はいない。
- [置く] 本を机の上に置く。



● 越える

[意味] ある地点を過ぎて、その先に進む。
[例文] 国境を越える。

● 超える

[意味] ある基準・範囲・程度を上回る。
[例文] 人知を超える超常現象。

● 延びる

[意味] 時間が遅れる。
[例文] 雨で遠足が延びる。

● 伸びる

[意味] 長くなる。
[例文] 急に背が伸びる。

● 揚げる

[意味] 上に高くのぼらせる。
[例文] 晴れた日にたこを揚げる。

● 挙げる

[意味] 行事や式典などを執り行う。

【例文】いとこが結婚式を挙げる。

● 静まる

【意味】 静かになる。落ち着く。

【例文】 台風の間が静まる。

● 鎮まる

【意味】 痛みなどがおさまる。

【例文】 せきが鎮まる。

58ページ

双

葉の葉脈が、単子葉類では平行に走っていて、双子葉類では網状になっている。

桑

絹糸を作るための繭をとるため、栽培した桑で蚕を飼育すること。

59ページ

掃

つまらない所に優れたものや美しいものがあることのとえ。

葬

銅鏡、銅剣、馬具

遭

- 【遭う】 水害にたびたび遭う土地。
- 【合う】 やっと計算が合った。
- 【会う】 友達と久しぶりに会う。

60ページ

憎

卒業生を父母の全員合唱で見送るとは、なかなか憎い演出だ。

促

- 【促成】 ナスの促成栽培が盛んな地域。
- 【速成】 国際会議開催に向けて通訳を速成する。

賊

朝鮮や中国大陸沿岸を襲い、略奪行為や密貿易を行った日本人の集団に対する朝鮮・中国側の呼び名。

61ページ

胎

母体から胎児へ酸素や栄養素を送り、胎児から母胎へ不要になった老廃物や二酸化炭素を送る。

袋

雌の腹に育児嚢という子を育てるための袋を持ち、子は目や耳が不完全のまま生まれて、育児嚢の中で乳を飲んで育つ。

62ページ

逮

- 身体的自由
- 精神の自由、経済活動の自由

滯

停滞前線は寒気の勢力と暖気の勢力がほぼ等しいときに生じ、閉塞前線は寒冷前線が温暖前線に追いついたときに生じる。

滝

お正月、荒城の月、四季

63ページ

扱

膨大な情報を収集し、取捨選択して参考にする。

託

御託を並べていないで、さっさと宿題を済ませなさい。

64ページ

諾

She accepted the marriage application.

奪

ドリブルが得意な彼が、新入生にお株を奪われてしまった。

胆

大胆不敵にも、たった一人で敵陣に乗り込んだ。

65ページ

壇

- 1185年に行われた源氏と平氏の最後の戦い。平氏が敗れ滅亡した。
- 山口県下関市

稚

- 宗谷岬
- 北緯45度31分

66ページ

畜

- 環境や衛生面を管理する技術。
- 給餌・病気の予防など、成長を管理する技術。
- 繁殖を管理する技術。

抽

$$\frac{1}{2} \times \frac{1}{3} = \frac{1}{6}$$

67ページ

鑄

- 【鑄造】 金属を溶かして液体にし、型に流し込む加工法。
- 【鍛造】 金属を加熱してたたき、形を整えていく加工法。

駐

Parking is not allowed here.

彫

- 丸刀：柔らかい線を彫る。先端が曲線を描く。
- 平刀：広い面を作る。先端が平ら。
- 三角刀：細くて鋭い線を彫る。先端がV字を描く。

68ページ

超

- 周波数が1万6000ヘルツ以上の、人間には聞こえない音。
- 魚群探知機、超音波診断装置（エコー）

聴

- [聴く] モーツァルトの名曲を聴く。
- [聞く] 親の言うことを聞く。

69ページ

鎮

- [シューベルト] 野ばら、魔王
- [ドヴォルザーク] 交響曲第9番「新世界より」、弦楽四重奏曲「アメリカ」

墜

偉大な人物が死ぬ。

帝

軍事力を背景に、資源や市場を求めてアジア・アフリカ諸国を植民地化したこと。

70ページ

訂

- [改訂] 国語辞典が改訂される。
- [改定] バス料金が改定される。

締

- [締める] ゆるんだ靴のひもを締める。
- [絞める] 自分の首を絞めるような結果につながりかねない。
- [閉める] 寒くなったので部屋のカーテンを閉める。

哲

- 禅の研究
- 東洋哲学（禅）と西洋哲学を融合させた、独自の西田哲学を確立。

71ページ

塗

表面を傷や汚れなどから守り、美しく保つため。

凍

- 乾燥させる：干しぶどう、干しいたけ、煮干し など
- 加熱し密封する：缶詰、瓶詰、レトルト食品 など
- 塩漬けにする：梅干し ジャム、甘納豆 など

72ページ

陶

岐阜県、佐賀県、長崎県

痘

毒性の弱い牛痘を人体に接種して抗体を作り、天然痘の感染から守る予防法。

73ページ

篤

お目出たき人、人間万歳、友情

豚

犬に論語、馬の耳に念仏、猫に小判、牛に経文、牛に対して琴を弾ず

尿

- 呼吸による排出：約0.4L
- 発汗（安静時）：約0.6L

74ページ

婆

- [お婆さん] old woman
- [お祖母さん] grandmother
- [お爺さん] old man
- [お祖父さん] grandfather

排

沿岸国の海岸から200海里（約370km）の範囲の海。水産・鉱物資源を利用する権利を認められる。

75ページ

陪

倍、剖、部、培、賠 など

縛

主人は、留守中に酒を盗み飲みする太郎冠者と次郎冠者の手を縛って外出するが、二人は縛られたまま工夫して酒を飲んでしまう。

伐

保水効果のある森林の減少によって、土砂災害が起りやすくなり、二酸化炭素を吸収して酸素を放出する樹木の減少によって、地球温暖化が促進される。

伴

かささぎの 渡せる橋に おく霜の 白きを見れば 夜ぞふけにける

畔

明治時代後半に、フランス印象派の明るい画風を日本に紹介、日本洋画壇の指導的役割を果たし、「日本近代洋画の父」といわれた。

藩

江戸幕府の倒幕の中心勢力だった薩摩、長州、土佐、肥前の4藩の出身者が、新政府の政治の実権を握ったもの。

蛮

- 戦国時代末期から江戸時代初期にかけて、ポルトガルやスペインとの間で行われた貿易。
- 【輸出品】 銀、硫黄
- 【輸入品】 鉄砲、火薬、生糸

卑

強大な勢力を持っていた邪馬台国が、中国皇帝に朝貢して国王の地位を認めてもらおう関係を築いたため。

碑

- くさび形文字
- 目には目を、歯には歯を

泌

- 生物の内分泌系に変化を起こさせ、その個体や子孫に健康障害を起こす物質。
- DDT、PCB

姫

雁、山椒大夫、高瀬舟

漂

海底二万里、月世界旅行、八十日間世界一周

苗

春先の不安定な気象条件から苗を守ることができ、苗が大きいことで雑草との競争に勝つことができるため。

- 【妖怪の名前】 アマビエ
- 【特徴や言い伝え】 疫病の流行を予言したとされる妖怪。病気が流行したとき自分の姿を写して人々に見せるようにと告げて姿を消したという。



うろこに覆われ足が3本でくちばしのような口を持つ。(81字)

- 【裁判員制度と陪審員制度のちがい】 裁判では①事実認定、②法律評価、③量刑の決定を行うが、陪審員制度では、①は陪審員だけが行い、②と③は裁判官が行う。裁判員制度では、①と③は裁判員と裁判官が共同で行い、②は裁判官のみで行う。(94字)
- 【目的】 国民が審理に参加することで、裁判の内容や進め方に国民の視点や感覚を反映する。国民への司法に対する理解の促進を目指す。

符

両辺から同じ数を足したり引いたりしても、等式は成り立つ。

封

- 鎌倉時代から江戸時代まで。
- 武家が政権を執った武家政治。

覆

コペルニクスによって、天動説は覆された。

紛

あの消防隊員が被災者を助けたのは、紛れもない事実だ。

墳

大和政権のあった近畿地方だけではなく、吉備や筑紫など、地方にも有力な豪族が存在していたため。

癖

人は、癖が全然ないように見える人でさえも、いろいろな癖を持っているということ。

慕

She loves her parents very much.

簿

家庭で使用する電気、ガス、灯油、ゴミなどの量から家庭の二酸化炭素排出量を計算し、家計簿のように記録すること。

芳

- 【においがよい】 芳しいバラのにおいに包まれる。
- 【すばらしい】 今回のテストの成績はあまり芳しくない。

邦

尺八：竹で作られた縦笛。表に4つ、裏に1つある指穴で音程を変える。

86ページ

奉

将軍に忠誠を誓い、戦いときには軍役の義務を果たす。

胞

- 【共通点】光合成をする。
- 【相違点】葉・茎・根の区別が、シダ植物にはあるが、コケ植物にはない。

倣

- 【倣う】祖父に倣って早起きをする。
- 【習う】先生にピアノを習う。

87ページ

飽

約54.3% (9.4g ÷ 17.3g × 100 = 54.335)

縫

並縫い（ぐし縫い）、まつり縫い、返し縫い

88ページ

乏

- 【ビタミンB₁】脚気
- 【ビタミンB₆】皮膚炎
- 【ビタミンC】壊血病

房

内閣の事務を助けるため、内閣に置かれる補助機関。閣議事項の整理、情報収集や調査などを行う。

89ページ

某

愚生、吾人、小生、手前、当方

膨

主成分の炭酸水素ナトリウムが加熱されて発生する炭酸ガスによって気泡ができ、ふかふかになる。

謀

- 【謀る】テロリストが体制の転覆を謀る。
- 【図る】仕事の合理化を図る。

90ページ

墨

険しい山とその間を流れる谷川や滝などの自然の景観。

没

公園に姿を現した猿を捕獲しようとしたが、神出鬼没でさんざん振り回された。

翻

主君や政府などにそむいて、謀反を起こす。

91ページ

魔

フィガロの結婚（モーツァルト）、カルメン（ビゼー）、椿姫（ヴェルディ）、トゥーランドット（プッチーニ）、ノルマ（ベッリーニ）

膜

横隔膜が収縮すると胸郭が広がって空気を吸い込み、横隔膜が緩むと胸郭が狭まって空気を吐き出す。

92ページ

又

銀河鉄道の夜、注文の多い料理店、春と修羅

魅

The audience was entranced with the music.

滅

北条氏一族が権力を独占し、領地の分割相続などのために生活が困難になった御家人が不満を持ったため。

93ページ

幽

- 【幽霊】死者が、成仏できないでこの世に姿を現したものの。
- 【妖怪】現実には存在しない、異様な姿の生物や物体。

誘

コイルの近くで磁石を動かすなどして、コイルの中の磁界を変化させると、コイルに電流が発生する現象。

94ページ

憂

- 【歌】有明の つれなく見えし 別れより 暁ばかり 憂きものはなし
- 【作者】壬生忠岑

揚

- 【揚げる】エビのてんぷらを揚げる。
- 【挙げる】名前を呼ばれて手を挙げる。
- 【上げる】暖房の設定温度を上げる。

揺

国民のすべてが生まれてから死ぬまで健康で文化的な生活を送れるように、国家が国民の生活を保護し保障しようとする制度。

抑

野菜や果物などの収穫時期を遅らせるための栽培法。時期を遅らせることで、通常では出回らない時期に出荷し、高い値段で売ることができる。

裸

子房がなく胚珠がむき出しなのが裸子植物、子房が胚珠を被っているのが被子植物。

吏

止 → 正 東 → 東 土 → 王 日 → 旧 白 → 自

隆

隆起によって現れた地面が波によって削られ、崖ができる。これを繰り返す、階段状の海岸段丘ができる。

了

七、丁、乃、九、二、人、入、八、几、刀、力、十、ト、又 など

獵

- 木の実などを採集する。
- いもやそばなどの植物を栽培する。
- 魚や貝など海産物をとる。 など

陵

- 前方後円墳
- 統治者の力や権威を誇示するため。

糧

先生にかけてもらった言葉を心の糧として、勉強に取り組む。

厘

- 0.001
- 毛、糸

励

He was greatly encouraged by the teacher.

靈

ブラスバンド部の練習に全身全霊で打ち込む。

裂

- 根の先端の部分。
- 細胞分裂が最も盛んな部分のため。

鍊

- 鉄や鉛などの卑金属を、金などの貴金属に変えようとする技術。
- さまざまな化学的知識が蓄積され、近代化学の基礎技術となった。

炉

不純物を多く含む銑鉄を溶解して高品質の鉄を作るため、火炎の熱を反射させることで高温が出せるようにした炉。

浪

伝統にとらわれず、人間の個性や感情を重んじるという考え方。

廊

広、庁、庄、序、床、庇、庚、底、店、府、度、庫、座、庭、庵、康、庶、庸、廂、廐、廊、廉、廓、廟、廬、応、唐、席、鹿、麻、塵、腐、慶、摩、磨、磨、鷹 など

楼

大気中の温度差によって光が屈折を起こし、地上の物体が浮き上がって見えたり、逆さまに見えたりする現象。

漏

水も漏らさぬ警備をかいぐって、包囲網を突破した。

湾

- 1991年
- イラクがクウェートを自国の領土だとして占領し、国際連合の撤退勧告に応じなかったため。